

# Nougyou Nounou いしのまきNN通信



上品山山頂より望む石巻管内の風景

「いしのまきNN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせすることを目的に、年3回程度発行しています。掲載希望の情報等がありましたら農村振興班までご一報ください。今後ともよろしくお願ひします。

## よろしくお願ひします ~ H22の東部NN部 ~



第 2 1 号の目次:

新たに菅原喜久男部長以下15名を迎え、総勢36名の職員で東部地方振興事務所管内の農業農村整備事業にあたります。  
平成21年度末現在の事業概要(受益面積, 事業費, 進捗状況等)をホームページに掲載していますのでご覧ください。

よろしくおねがひします ~H22の東部NN部~	1
平成21年度 完工地区 ~河南3期, 北赤井~	2
農用地利用改善組合設立 ~鹿又, 広淵沼~	3
関係職員技術研修会 出前講座 随時募集中	4

### 主な業務

#### 計画調整班

事業調整・事業管理計画, 企画調査・計画, 農業集落整備等

#### 農村振興班

地域ビジョン, 農村振興対策, 農地集積支援, 団体営事業支援等

#### 管理指導班

土地改良区の指導, 土地改良法, 用地買収・補償換地, 農業基盤整備資金等

#### 農地整備第一班

経営体育成基盤整備事業(北上, 飯野川, 三輪田)  
農地防災事業, 農道, 地域用水環境整備等

#### 農地整備第二班

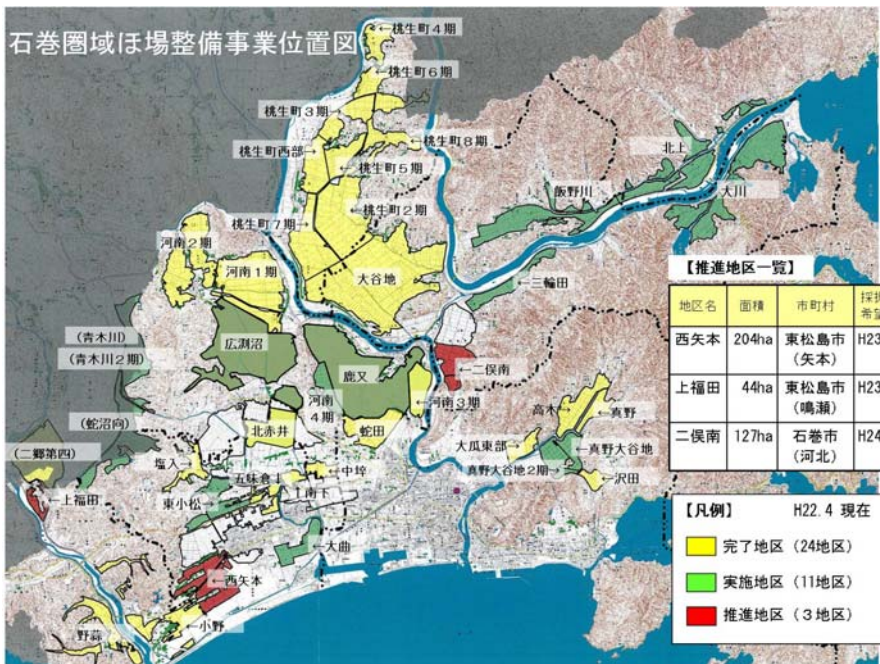
経営体育成基盤整備事業(大川, 河南4期, 東小松, 鹿又, 広淵沼)等

#### 水利施設保全班

国営事業, ストックマネジメント, 経営体育成基盤整備事業(真野大谷地, 真野大谷地2期, 大曲)等

東部 農業農村整備部

検索



# 平成21年度 完工地区 ～ 河南3期地区, 北赤井地区 ～

経営体育成基盤整備事業（担い手育成型）を実施した河南3期地区と北赤井地区が、平成21年度で工事完了しました。

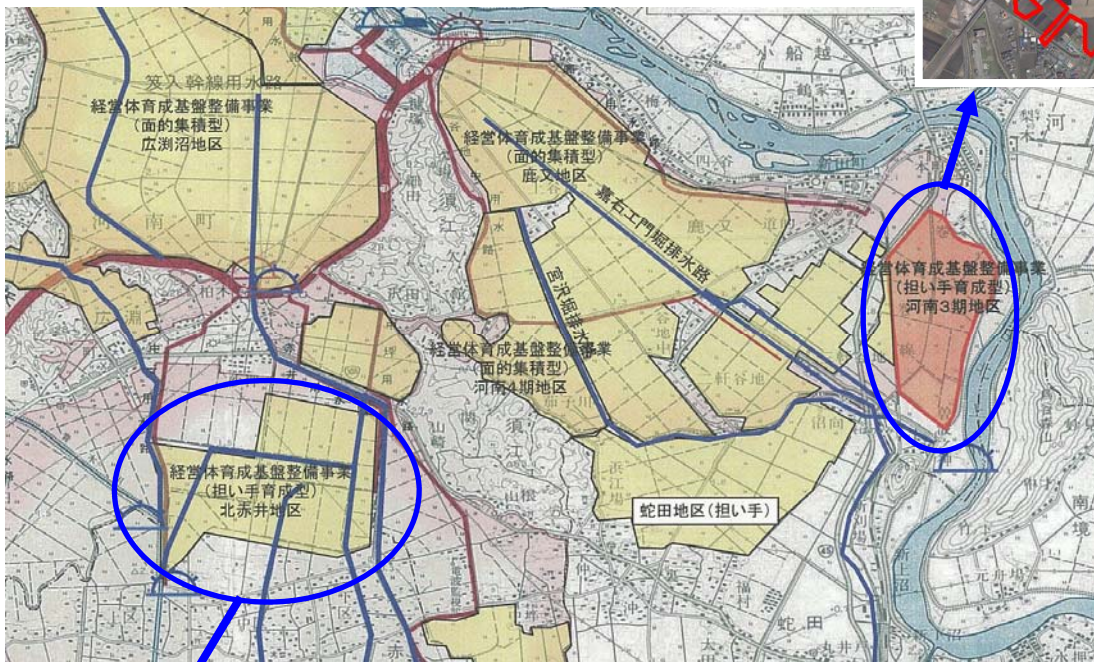
基盤整備されたほ場を有効に活用し、地域の担い手への利用集積を進めることで、効率的な営農と地域発展が期待されます。

## 河南3期地区

担い手計画 集落営農組織 2組織

施工年度 平成13年度～平成21年度  
事業量 A=94.3ha  
総事業費 1,013百万円

特定農業団体2組織（鹿又本町営農組合、鹿又曾波神営農組合）による集落営農が行われている。平成21年度の担い手集積率は84.3%で、目標年（H24）集積率74.45%をすでに上回っている。  
今後は経営の安定化を目指し、2組織の法人化に向けた取組を推進する。



## 北赤井地区

担い手計画 個別 26名  
組織 3組織

施工年度 平成14年度～平成21年度  
事業量 A=195.8ha  
総事業費 1,623百万円

平成21年度の担い手集積率は63.4%で、目標年（H24）集積率61.93%をすでに上回っている。  
4月下旬には組織の特定農業団体移行に向け、2つの農用地利用改善組合が設立された。



## 基盤整備を契機に農用地利用改善組合設立 ～ 鹿又地区、広瀨沼地区 ～

平成22年3月、**鹿又地区**と**広瀨沼地区**において、新たに4つの農用地利用改善組合が設立されました。

地元では、土地利用調整委員を中心に集落座談会を開催するなど、土地利用組織の必要性を協議した結果、既存の農用地利用改善組合のエリアと併せ、地区のほぼ全域をカバーする形で農用地利用改善組合を設立することができました。

今年度は、地区の担い手として計画されている、鹿又地区1集落営農組織、広瀨沼地区3集落営農組織(既設1組織)の設立と、農用地の効率的かつ総合的な利用の検討、農業経営の改善につながる活動をしていきます。

鹿又地区、広瀨沼地区は  
平成22年3月26日付けで農林水産大臣から  
平成22年度経営体育成基盤整備事業採択地区として通知がありました。

H22.3.26 石巻かほく掲載  
余剰農地、有効利用を  
広瀨と須江に  
推進組合発足



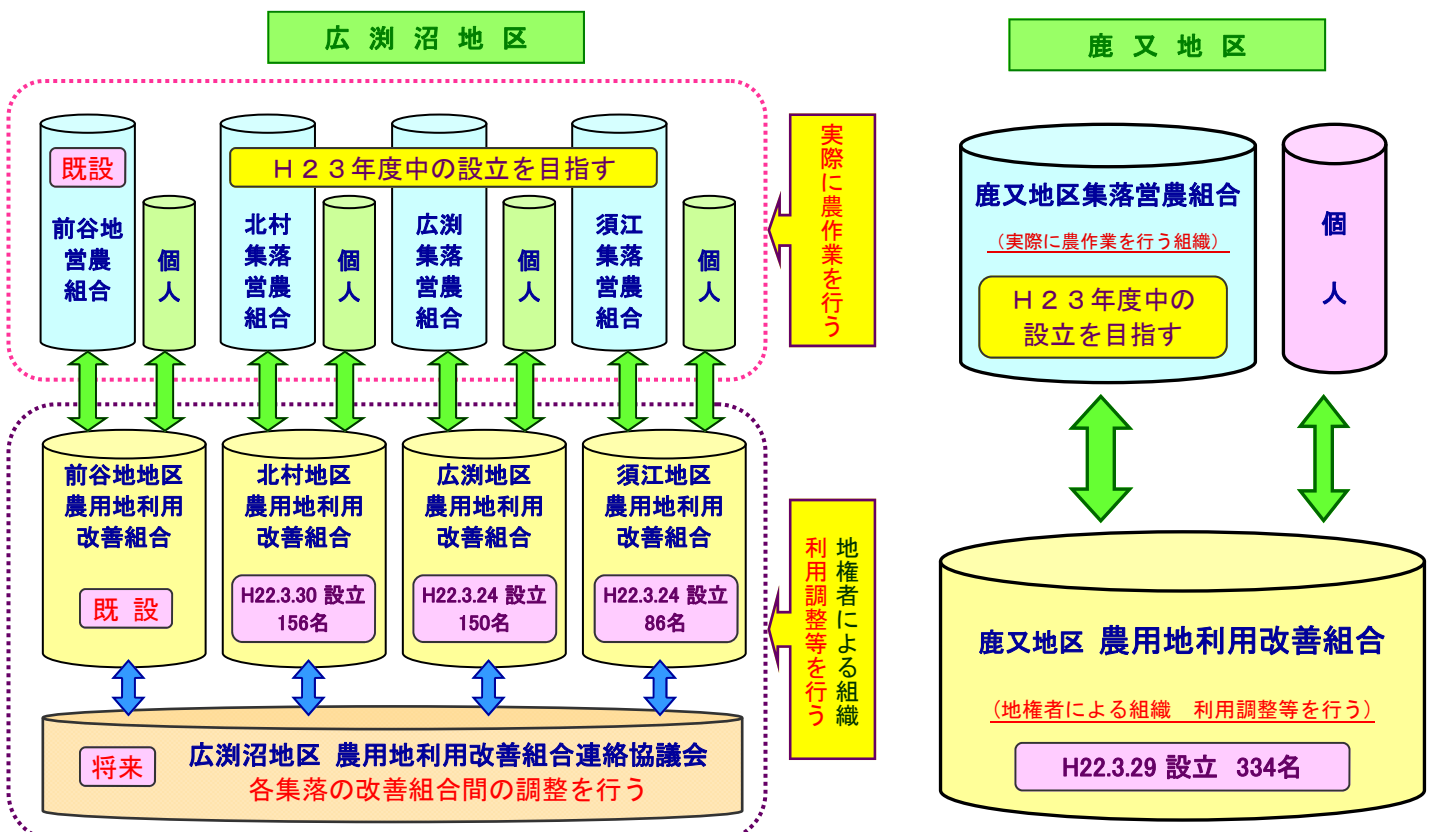
広瀨地区の総会には関係者約60人が出席。黒沼高利設立準備委員長が組合設立の趣意を述べた。余剰農地の有効利用が課題となる組合の果たす役割は大きいとあいさつした。

広瀨地区の総会には関係者約60人が出席。黒沼高利設立準備委員長が組合設立の趣意を述べた。余剰農地の有効利用が課題となる組合の果たす役割は大きいとあいさつした。

広瀨地区の総会には関係者約60人が出席。黒沼高利設立準備委員長が組合設立の趣意を述べた。余剰農地の有効利用が課題となる組合の果たす役割は大きいとあいさつした。



H22.3.30  
鹿又農用地利用改善組合  
設立総会の様子



## 農業農村整備事業関係職員技術研修会を開催

～ 関係機関，コンサルタント会社，建設業者が一堂に ～

平成22年2月9日（火），石巻市北上川沿岸土地改良区等を会場に，市，土地改良区，企業の担当者総勢51名の参加をいただき開催しました。

内容は，元禄潜穴を**土地改良歴史遺産として地域活性化**につなげた事例をNPO法人あぐりねっと21の三浦誠一氏から，**生物多様性と環境創造型農業の関わり**についてNPO法人たんぼの岩淵成紀氏から講義をいただきました。

また，現地研修として，**経営体育成基盤整備事業北上地区の生態系に配慮した排水路工法を見学**しました。関係機関，コンサルタント会社・工事受注の建設業者が一堂に会し，新たな時代の課題や要請をどのように意識し，その使命にどう応えていくかを考える大変意義深い研修となりました。今後，このような研修を企画したいと考えています。



研修会場



三浦氏の事例発表



岩淵氏の講義



北上地区現地見学

## 随時募集中 ～ 出前講座 ～

当部では，県の出前講座（各機関独自メニュー）として下記の2講座を行っています。

出前講座は，県が重点的に取り組む施策等に関するテーマについて，**県民の皆様の理解を一層深めていただくことを目的に，県職員が皆様の集会などに出向いて実施する講座**で，職員の派遣料，資料代等は不要です。（ただし，有償頒布物や会場費用は申込者負担になります）

詳しくは，農村振興班までお問い合わせください。

（過去の開催状況はホームページで）

東部 ふるさと学習講座

検索

メニュー名	講座の概要	講座時間 (分)
ふるさと学習講座	小学生等を対象としたたんぼの生きもの調査などを通じ，農業農村が果たす役割やその重要性について説明します。	60～180
農業農村がもつ多面的機能	農業農村がもつ多面的機能(食料生産，国土・生態系保全，地下かん養などの)について説明します。	30分

めだかのすめる  
たんぼづくりをめざして



宮城県東部地方振興事務所  
農業農村整備部  
(編集：農村振興班)

〒986-0812 石巻市東中里1丁目4-32

Tel 0225(95)1411 (内)489

Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.jp

URL [http://www.pref.miyagi.jp/](http://www.pref.miyagi.jp/et-sgsin/nn/nn-top.htm)

et-sgsin/nn/nn-top.htm